

BY·FAR Z - KA資料

Z - K Aのアルカリ成分の調整挙動と自然界に対する影響

(1) アルカリ成分の調整挙動について。

MA、KAのアルカリ基剤は苛性ソーダ (NaOH・水酸化ナトリウム) です。本剤は食品添加物で食品の pH (ペーハー、ピーエッチ、水素イオン濃度。7を中性、それ以上はアルカリ性、以下が酸性という。) 調整剤として使用されるもので、そのアルカリ度、酸度によってその毒性影響が出ます。故に水質汚濁防止法や下水道法では pH の放流基準値がさだめられています。

MA、KAは pH13 以上に調整されています。本剤もM、Kと同様、3倍から100倍の希釈で使用します。中和には pH 値を1下げるのに対象液量の10倍の水(中性)を必要とします。

MA,KAで洗浄したとき、濯ぎ水は多いに越したことはありませんが、他の排水などと合流することにより希釈されます。

排水処理施設への影響についても、そこで馴養されている微生物(好気性菌)は pH7 ~ 7.6 (7.8) の弱アルカリで活性します。故に有機酸(リンゴ酸、酢酸など)は活性汚泥によって中性から弱アルカリに移行します。

本剤は適正に使用する限り、自然界や施設に悪影響を及ぼすものではありません。

(2) pHに関する法律の規制

自然界の水質の pH はほとんど4 ~ 9の範囲で挙動しています。例えば人間の血液は pH 7.4、海水は 8.1 ~ 8.5、雨水は 5.6 ~ 5.7 (酸性雨は4以下となりますが、これで針葉樹は枯死します。) 故に各種法律も幅を持たせております。

水質汚濁防止法では、放流基準値は pH5.8 ~ 8.6、下水道法では pH5 ~ 9 となっています。

製品安全データシート

作成 2007/08/27

製品名 : BY-FAR Z-KA

1. 製品及び会社情報

製品名 : BY-FAR Z-KA
会社名 : グローブイーピー株式会社
住所 : 〒963-0201 福島県郡山市大槻町谷地52番地
TEL 024-951-3733 FAX 024-952-6200
担当者 : 鈴木 浩市
緊急連絡電話番号 : 同上

2. 組織、成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物
化学名又は一般名 : ポリオキシアルキレンラウリルエーテル
ヤシ油脂肪酸アミドプロピルジメチルアミンサンベタイン
苛性ソーダ (補助剤)
成分及び含有量 : 主剤 4.9%
補助剤 3.0%
CAS No : 1310-73-2 (苛性ソーダ)
P R T R 法 : 該当物質なし
化審法 : (1)-410 (苛性ソーダ)
安衛法 : (1)-410 (苛性ソーダ)
消防法 : 該当物質なし
土壌汚染対策法 : 該当物質なし

3. 危険有害性の要約

【最重要危険有害性】

人体に対する有害な影響 : 皮膚や粘膜に刺激がある。特に眼は危険であり、結膜や角膜を侵す。視力低下や失明する事がある。
環境影響 : 報告なし
物理的及び化学的危険性 : 特になし
化学物質等の分類 : 分類の基準に該当しない

4. 応急措置

目に入った場合 : 直ちに清浄な流水で15分以上洗浄し、出来るだけ早く医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合 : 水又は温水で洗い落とす。皮膚に異常が出た場合は、出来るだけ早く医師の診察を受ける。
飲み込んだ場合 : 水を多量に飲ませるか、食酢・オリーブ油・果汁等を与えて速やかに中和し、出来るだけ早く医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤 : 指示はない。
消火方法 : 本剤の引火は認められないので、消火方法の指示はない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 漏出時の処理を行う際には、必ず簡易マスク、ゴム手袋、長靴、保護メガネ等を着用すること。
環境に対する注意事項 : 多量の場合は、土砂などで河川等への流出を防止し、出来る限り空容器に回収する。
除去方法 : 少量の場合は、食酢で中和しながら水で洗い流す。多量の場合は、空容器に出来るだけ回収し、食酢で中和しながら多量の水で洗い流す。

7. 取扱及び保管上の注意

取扱 : 簡易マスク、ゴム手袋、長靴、保護メガネ等の保護具を着用する。
保管 : 直射日光を避け密栓し、屋内に保管する。氷点下で凍結するので、冬期は凍結しない場所に保管する。
酸・金属・爆薬・有機過酸化物質と離して保管する。
保管量 : 備蓄量の制限はない。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 密閉された場所では使用しない。取扱いについては、通気性の良い所または、換気しながら使用する事。
管理濃度 : 設定なし
許容濃度 : 設定なし
保護具 : 簡易マスク、ゴム手袋、長靴、防護メガネ

9. 物理的及び化学的性質

【外観】

物理的状态 : 液体 (常温)

Z-KA 1/2

色 : 無色透明
臭い : 微かな薬品臭
pH : 13.0以上

【物理的状態が変化する温度】

沸点 : 100°C
引火点 : 引火せず
発火点 : 発火せず
爆発限界 : 下限、上限とも設定なし
比重 : 1.03 (25°C)
粘度 : 27.4Pa・s (15°C)

【溶解性】

水 : 水溶性、軟水、硬水で性能不変
その他の溶媒 : 設定なし

10. 安定性及び反応性

安定性 : 他の洗剤、溶剤に可溶安定。
反応性 : Al、Sn、Zn、Cr等の金属及びこれらの合金を溶解し、水素を発生させる。
避けるべき条件 : 特になし
避けるべき物質 : 特になし
危険有害分解生成物 : データなし

11. 有害性情報

急性毒性 : データなし
局所(皮膚、眼等)影響 : 皮膚に触れると、局所を腐食する。皮膚に付着したまま放置すると、火傷と同じ現象が起こる。
眼に触れると、結膜や角膜を侵す。視力低下や失明する事がある。

12. 環境影響情報

移動性 : 物理化学的性質からみて、水域・土壌環境に移動しうる。
残留性 / 分解性 : 本剤はZ-Kに対してアルカリ度を高めた製品であり、アルカリ起因物質である苛性ソーダ(NaOH)は有機物ではないので、生分解性には関与しない。
よって、Z-KのOECD規格によるDOC法での生分解性の試験結果に準ずる。
このことから本剤の生分解性は83%とする。

13. 廃棄上の注意

: 1500倍以上の希釈処理の上廃棄。あるいは、産業廃棄物処理業者に委託。酸で中和処理し、100倍以上希釈して廃棄する。
空容器を廃棄する場合は、内容物を処理した後処分する。

14. 輸送上の注意

国際規制 : 該当なし
国連分類 : クラス8 腐食性物質 (苛性ソーダ)
国連番号 : 1823 固体 (苛性ソーダ)
輸送の特定の安全対策 : 「7. 取扱及び保管上の注意」の項の記載に従うこと。
及び条件 : 運搬に際しては、容器から漏れがない事を確かめ、転倒・落下・損傷などに注意して積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。積載にあたっては酸類から遠ざけ、有機薬品の上に重ねない。
海上輸送及び航空輸送 : 非危険物につき混載可。

15. 適用法令(苛性ソーダ(補助剤)のみ)

水質汚濁防止法 : 水素イオン濃度の項目
労働安全衛生法 : 第57条の2 通知対象物
化審法 : 既設化学物質

16. その他の情報

: 本製品安全データシート(MSDS)は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、MSDS中の注意事項は通常の取扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は、用途・使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。また、当社は、MSDS記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。

油分散洗淨剤 BY・FAR Z - KA

取扱説明書

グローブ イーピー株式会社
福島県郡山市大槻町谷地52番地
TEL:024-951-3733 FAX:024-952-6200

ご使用の前に

本剤は、希釈タイプの強アルカリ洗剤です。原液で使用しますと、本剤の特性が生かされませんので、使用場所に合わせて必ず3～100倍に希釈してお使い下さい。
また、汚れには多種多様なものがありますので、希釈倍率・洗浄方法等、お試しの上一ご使用下さい。

【一般的な使用方法】

Z - Kで落ちにくい場所にご使用下さい。

用途	希釈倍率	洗浄方法	注意事項
(重度の汚れ) 厨房等のコンクリート 床洗浄	3～7倍	<ul style="list-style-type: none"> ・ Z - KAの希釈液を散布し、10分程度放置する。 ・ 水勾配上部より、デッキブラシで擦り洗う。 ・ 流水で洗い流す。 ・ 水分を排水溝に流し込んで仕上げる。 	保護具着用
(重度の汚れ) ガス台周り	3～7倍	<ul style="list-style-type: none"> ・ 五徳をはずして、希釈液に30分程度浸け置く。 ・ ガス台全体にZ - KAの希釈液をスプレーする。 ・ 油分の積層している部分は、スクレーパーで削り取り、ブラシかスチールウールたわしで擦り洗う。 ・ 浸け置いた五徳は、スクレーパー及びフライヤーたわしで擦り洗う。 ・ 十分にすすぎを行い完了。 	保護具着用
(重度の汚れ) 換気扇周り及び ダクト	3～7倍	<ul style="list-style-type: none"> ・ 清掃前に電気系統に水がかからない様に絶縁する。 ・ ファン及びダクト部分にZ - KAの希釈液をスプレーする。この時、油分の積層が厚い部分は、スクレーパーで削り落とす。 ・ スプレーした部分に新聞紙を貼り付け、再度スプレーする。(ラッピング法) ・ 15分程度放置してから、新聞紙を剥がす。 ・ 水で絞った雑巾で拭き上げる。 	保護具着用
(重度の汚れ) フライヤー (手洗い)	3～5倍	<ul style="list-style-type: none"> ・ Z - KAの希釈液を全体にスプレーする。この時、油分の積層が厚い場合は、スクレーパーで削り落とす。 ・ 内部の円柱状のヒーター部とその周辺部はたわしで洗い、焼き付け部分はスチールたわしで擦り洗う。 ・ 流水で2度洗い流す。 	保護具着用
(高圧洗浄)	3～7倍	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予洗として、Z - KAの希釈液を全体にスプレーし、30分間置いた後、すすぎ洗う。(高圧洗浄機ですすぐとより効果的) ・ Z - KAの希釈液を洗浄水として、高圧洗浄機で洗浄する。(予洗より薄めの希釈液使用) ・ 水で十分すすぐ。 	保護具着用

用 途	希釈倍率	洗 浄 方 法	注意事項
絨毯及びカーペット (特に厨房の出入口)	7～9倍	<ul style="list-style-type: none"> ・ Z - KAの希釈液を全体に散布し、5～10分放置する。 ・ たわしやポリッシャーで洗浄する。 ・ 雑巾で叩きながら、水分を取り除く。 ・ 乾いた雑巾でから拭きして仕上げる。 	保護具着用

これは、あくまで目安ですので、ご使用時は汚れの度合いに応じて、調節して下さい。